



横浜研修センター 横浜クリニック 地域医療連携室レター



令和3年12月
第29号

神奈川県立歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック地域医療連携室(045-313-5047)

院長挨拶

院長 児玉 利朗



日頃より横浜クリニックの運営にご協力いただき心より感謝いたしております。令和3年は世界的に感染拡大したCOVID19感染症に翻弄された1年でした。当院では徹底した院内感染防止対策により、幸いこれまでクラスターの発生や職員の感染もなく、患者様に安心・安全な医療環境を提供してまいりました。本年度は難治性腹痛・便秘異常外来や訪問歯科診療の充実、これまでの睡眠時無呼吸外来の見直し、デジタルデンティストリーの推進を行い、社会情勢に応じたクリニックの診療体制の構築を実施してまいりました。令和4年は、オミクロン株の感染状況を見据えながら、徹底した院内感染防止対策を継続し、横浜クリニック開設20周年を迎え、さらなる飛躍の年として地域医療に貢献すべくスタッフ一同邁進いたす所存でございます。今後ともよろしくご指導の程お願い申し上げます。

* 今号の内容 *

- 1 院長 年末のご挨拶
訪問歯科診療・循環器内科ご紹介
- 2 各診療科 年末のご挨拶
- 3 口腔外科手術実績
眼科 一般・各種専門外来のご紹介
内科 専門外来のご紹介
- 4 セミナー・市民公開講座
ご報告とご案内
地域医療連携室より

Information

訪問歯科診療を行っています

訪問歯科診療に興味のある方は、ご連絡ください。
2020年11月横浜クリニックで訪問歯科診療を開始して1年が経過しました。機材、人材を集め、地域の歯科医師会との連携のもと行ってまいりました。また診療を希望される方々、協力をしていただける地域のケアマネージャーや生活支援員の方々との連携も重要でした。それぞれの考え方や希望をうかがいながらの診療には時間と労力を惜しまず行っています。歯科医師・歯科衛生士と患者さん、ご家族・ケアマネージャー・医師・看護師ら関わるいろいろな方々とのコミュニケーションを大切に、これからも継続してまいりますので、どうかよろしくお願ひいたします。

訪問診療委員会委員長 田口 長

循環器内科のご紹介



循環器内科では、循環器疾患を有する患者様や高血圧・脂質異常症・糖尿病など循環器疾患と関連の深い生活習慣病を有する患者様を中心に外来診療を行っております。

また、当院は医科歯科併設の医療機関であることから循環器疾患を有するまたは疑われる患者様の口腔内治療の手術前評価・治療・周術期管理や、耳鼻咽喉科・眼科での治療や内視鏡検査前の心機能評価や疾患管理も併せて行っております。循環器内科では、狭心症や心筋梗塞などの冠動脈疾患をはじめ、弁膜症、心筋症、不整脈、心不全など循環器疾患を広くカバーするとともに最新のエビデンスやガイドラインに基づき、患者様毎に最適な医療を提供できるように心掛けております。また、循環器疾患の評価では心臓超音波検査や24時間ホルター心電図検査なども組み合わせ、更なる精査・治療が必要と判断される患者様に関しましては、横浜市立大学附属市民総合医療センター病院など近隣の医療機関と連携し御紹介しております。今後ともご指導のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

循環器内科 岡田 興造

各診療科年末のご挨拶

成人

お陰様をもちまして当クリニックも来年で20周年を迎えます。これもひとえに患者様をはじめ、近隣医療機関、同窓の皆様の温かいご支援とお力添えの賜物と心より御礼申し上げます。当科では、今後も患者様一人ひとりにあった安全で質の高い歯科医療が提供できるよう研修医教育ならびに専門医療（補綴、歯周、歯内）の提供に努めて参ります。皆様のご清祥を心よりお祈り申し上げます。
診療科長 小牧 基浩

口腔外科

新型コロナ禍が続く中、幸いクラスターを発生させることなく診療を続けてこられ、診療ペースも戻りつつあります。昨年開始した下顎埋伏智歯抜歯における術前アモキシシリン 500 mgの単回投与は抜歯後の創部経過も良好で標準治療として定着するものと期待しています。顎変形症手術は安全、安心をモットーに進めてきました結果、出血量の減少を図ることができ、殆どが上下顎骨切り術にもかかわらず自己血貯血量を800mlから400mlに変更しております。引き続き安全、安心を第一に前向きに進めて参りますのでご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。
診療科長 中村 篤

矯正

本年も近隣医療機関、同窓の先生が方より多くの患者様をご紹介いただき、ご支援いただいたこと、心より御礼申し上げます。矯正歯科では引き続き包括歯科診療の一端を担い、Digital Orthodonticsによる先進治療の提供に邁進しており、大学付属病院としての責務を全うしてまいる所存です。平素よりご指導ご協力いただいている先生方には変わらぬご支援賜ようお願い申し上げます、皆様のご健勝と、良い年をお迎えになられるようお願いしております。
診療科長 不島 健持

インプラント

本年はコロナ禍（COVID19 感染症）の厳しい状況の中、多くの患者様のご紹介をいただき心より感謝いたしております。当科では、歯の欠損した部分のインプラント治療に入る前に、残存歯の診査診断を実施しお口の中全体を包括的に診療することを第一にしております。また、昨年度より IOS（イントラオーラルスキャナー）による上部構造の作製を始めました。今後とも先進医療に貢献できるよう尽力する所存です。引き続きご支援ご指導お願い申し上げます。皆様方のご多幸をお祈りしながら年末のご挨拶といたします。
診療科長 児玉 利朗

小児障がい

今年も関係医療機関、近隣、同窓の先生方から変わらぬご支援を賜りありがとうございました。コロナ禍のなか、患者様には受診時の問診や入院前のPCR検査など、たくさんのご協力をいただきました。今後も感染対策を十分に行いながら成長発育期にある子どもや障害のある方々に安全で良好な歯科治療を提供できるよう、スタッフ一同、精一杯努力していく所存です。来年度も宜しくお願い致します。
診療科長 高野 知子

麻酔科

日本麻酔科学会認定病院は、神奈川県を代表するような有数の病院がほとんどです。日本麻酔科学会認定病院として、最新の麻酔科学の知識と技術を提供することを目標に、常に謙虚な姿勢で安全を第一に取り組んでおります。また大学の高度先進医療機関として、近隣医療機関、同窓生の先生方の信頼を得られよう改革、努力を進めて行きたいと思っております。
診療科長 有坂 博史

眼科

コロナ禍でのオリンピック開催など、いろいろなことが重なり、外来受診や手術の中断、延長などが多い一年でした。患者さんの安全、安心な医療をご提供するという意味ではやむを得なかったと思います。その後、当クリニックでのコロナ対策も功を奏し、徐々に患者さんも受診、手術を受けられる方が増えてきております。また、昨年から常勤2診体制となっています。当クリニックの目玉でもある、斜視、白内障の診療、手術、また神経眼科を中心とする当眼科の得意分野をこれからも発展させていくよう、スタッフ一丸となって頑張っていきたいと思っております。来年もよろしくようお願いいたします。
診療科長 市邊 義章

内科

地球丸ごと、感染拡大してしまったコロナウイルス感染症の収まらない前代未聞の環境下で、何とか東京オリンピックを開催できました。先進国の中では新型コロナワクチン接種でも出遅れてしまいましたが、わが国の接種スピードはまさに光速の勢いで加速できました。患者様、お一人お一人のご理解と努力の賜物であり医療者として皆様方のご協力に感謝いたします。開催期間はまさに首都圏では第5波の真っただ中でしたが、冷静に振り返ればオリンピック会場の中での感染者数は東京都での市中感染者数よりずっと少なく、オリンピック開催自体は安全に運営できました。ウイルスは感染力アップと弱毒化で変異を繰り返すという原則がありますが、地球規模での感染では予測できない人の移動や行動変容で変異の方向がどうなるか分からないのが現実です。新たな変異株オミクロン株もその国の人々の行動で弱毒化の方向に持っていきけるかが決まります。私たちが、東京オリンピックの経験を活かしてこのオミクロン株も克服できるかは一人一人が、今までの行動様式を続けられるかがカギです。内科外来では来年度から带状疱疹ワクチンのシングリックスの任意接種も始めます。令和4年が世界でのコロナ収束と皆様方の飛躍の年となりますように祈念いたします。どうぞよろしくお願いいたします。
診療科長 栗橋 健夫

耳鼻咽喉科

外来は2診体制を、常勤医と横浜市立大学耳鼻咽喉科からの非常勤医の連携で、月～土の午前・午後、基本的に休診をしないで診療をしています。CT、超音波検査、臨床検査などの医療設備を活用し、小児～高齢者まで幅広い年齢層の患者さんに対応しています。来年も宜しく申し上げます。
診療科長 中山 明仁

口腔外科入院手術症例 2020年1月～12月

分野	手術名	合計	分野	手術名	合計
歯・歯槽外科手術	智歯抜歯術	247	上顎洞関連手術	上顎洞根治術	1
	智歯以外の抜歯術	46		顎顔面外傷手術／異物除去手術	下顎骨骨折手術(関節突起以外)
	歯根端切除術	6	異物除去術		20
	その他の手術(開窓等)	2	顎変形症関連手術／顎顔面骨延長術		Le Fort I型骨切り術
補綴前外科手術／顎堤形成手術／骨移植手術	骨隆起形成術	7		下顎枝垂直骨切り術	2
	その他の手術(小帯)	3		下顎枝矢状分割術	21
口腔・顎・顔面インプラントおよび関連手術	インプラント摘出術	1		オトガイ形成術	2
消炎手術	腐骨除去術	7		その他の手術	2
		軟組織腫瘍切除術	7	舌部分切除術	2
良性腫瘍・嚢胞・腫瘤形成性疾患等の手術	顎骨腫瘍切除術	2	癌／前癌病変関連手術	下顎辺縁切除術	2
	顎骨嚢胞摘出・開窓術	46		その他の手術	4

眼科 一般・各種専門外来のご紹介

当クリニック眼科は2020年10月から櫻井藍子先生が着任し、常勤2診体制となりました。また当眼科はいくつかの専門外来を持っております。まず当眼科開設当初から多くの患者さんをご紹介いただいている「神経眼科外来」。斜視、眼球運動障害、また視神経症や原因不明の視力低下の精査など毎日多くの患者さんをご紹介いただいております。それに関連した手術が必要な斜視の患者さんは、国際医療福祉大学熱海病院の後関利明先生による「斜視専門外来」にて診断し、適応があれば手術を行っています(基本、局所麻酔での手術 小児、全麻での手術は国際医療大学熱海病院、または北里大で施行)。白内障は北里大学白内障班のリーダーである飯田嘉彦先生に「白内障専門外来、手術」として毎週月曜日に診療、執刀いただいております。患者さん個々に最適なレンズをいつもの確に選択いただき、術後の経過はもちろん、患者さんの満足度も非常に高い手術を行っていただいております。また、山王病院アイセンター長(元北里大学眼科主任教授)の清水公也先生には不定期ですが、難治症例の白内障手術を行っていただいております。さらに2021年5月から毎週金曜の午前中、元東京大学眼科主任教授でいらした新家眞先生に「緑内障特殊専門外来」ご担当していただいております。大変ご高名な先生によるこの特殊外来は完全予約制となっております。詳しくはHPまたはお電話にてお問い合わせください。その他、当クリニックでは施行していない手術、治療(網膜剥離、眼瞼、涙道疾患等)に関しましては近隣の専門施設にご紹介させていただいております。眼科に関することでしたら何でもご相談ください。常に患者さんにとって最適な治療は何か、を考えながらスタッフ一丸となって診療させていただきます。

眼科 診療科長 市邊 義章

内科 専門外来のご紹介

● 認知症・高齢者総合内科外来 ●

認知症 600万人時代。認知症性疾患に対する精緻で質の高い診断及びevidence based medicineに則った治療の提供をraison d'êtreに、認知症・高齢者総合内科は診療展開しています。レビー小体病研究のメインストリームにいる数少ない専門家として、prodromal期のREM睡眠行動障害、睡眠関連行動障害(周期性四肢運動障害やむずむず脚症候群)からパーキンソン病、レビー小体型認知症まで、多面的かつ専門的な生物学的指標検査(終夜ポリソムノグラフィーや核医学検査、嗅覚検査etc.)を行い診断し、治療しております。診断および治療、病態評価、セカンドオピニオン、臨床心理士による介護者のカウンセリング等、お気軽にご依頼下さい。

内科 診療科教授 眞鍋 雄太

● 難治性腹痛・便通異常(便秘・下痢)外来 ●

“原因が良くわからないお腹の症状(痛み、張り、便秘、下痢等)で
ドクターショッピングを繰り返していませんか?”

それは、もしかしたら、消化器領域で指定されている難病の

慢性偽性腸閉塞 (<http://cipo-information.com/>およびQRコード参照)

の可能性がります。当院では、横浜市立大学附属病院と連携し、診断のために腸内細菌検査や胆汁酸測定、異常な腸管ガス測定、MRI検査を施行して原因解明をしております。

症状が気になる方は、ご受診ください。



内科 特任講師 結束貴臣

セミナーのご報告と予定

● 歯科医師のための内科学

2021/5/20(木)	歯科医院での救急対応～アナフィラキシー対応の原則
2021/6/10(木)	高血圧症～歯科医院でおさえておきたいポイント
2021/7/8(木)	歯科医師のための循環器疾患～抗凝固薬と抗血小板薬の違い
2021/8/5(木)	糖尿病～歯周病と腸内細菌の関係
2021/9/9(木)	感染症～いつまで続くのか新型コロナウイルス感染症？
2021/10/14(木)	消化器疾患～大腸がんを予防する
2021/11/18(木)	腎泌尿器疾患と甲状腺疾患～これは知っておくと安心
2021/12/23(木)	呼吸器疾患～喘息が増加するのはなぜか？
2022/1/27(木)	神経疾患と周産期の注意点
2022/2/24(木)	膠原病と精神疾患～ミニマムポイント

終了いたしました。

● 矯正サテライトセミナー

2021/8/26(木)	乳幼児における口腔機能の発達と顎骨の成長
2021/10/28(木)	成長期の矯正治療
2021/11/11(木)	歯周矯正治療
2022/1/13(木)	顎変形症の治療
2022/3/24(木)	矯正歯科から考える臨床咬合論

終了いたしました。

● インプラントサテライトセミナー

2021/4/22(木)	歯周組織の診査診断、治療計画
2021/5/13(木)	歯周病の基本治療と咬合性外傷
2021/6/17(木)	生活習慣病としての歯周病のリスク診断と治療 (三辺教授)
2021/7/15(木)	歯周外科とプラスチックサージェリー
2021/8/19(木) ※9/16から変更	インプラントの診査診断
2021/10/21(木)	インプラントの外科手術の基本
2021/11/25(木)	ソケットマネジメント
2021/12/16(木)	硬組織マネージメント (骨造成、GBRリッジエキスパンション)
2022/1/20(木)	サイナスエレベーション、サイナスリフト
2022/1/30(日) 9時～	ブタ実習(CRP、FGG、ソケットプリザベーション)
※9/12から変更	アストラテックEV、2本埋入) ※要予約・有料
2022/2/17(木)	インプラント周囲のプラスチックサージェリー
2022/3/17(木)	SPTの考え方とインプラント周囲炎への対応

終了いたしました。

市民公開講座のご報告と予定

2021/9/11(土)	当院で行っている白内障手術、斜視手術について ～ どんな手術なの？ にお答えします！ ～	櫻井 藍子 先生 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 眼科 診療科助教
2021/9/18(土)	一体、いつまで続くのか 新型コロナウイルス感染症？	栗橋 健夫 先生 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 内科 診療科長 診療科教授
2021/10/2(土)	ほんとにいいの？！インプラント治療？	児玉 利朗 先生 神奈川歯科大学臨床科学系 歯科インプラント学講座 高度先進インプラント歯周病学分野教授 横浜研修センター横浜クリニック院長 インプラント科 診療科長
2021/11/6(土)	心筋梗塞を未然に防ぐためには？ 医科歯科連携への期待	岡田 興造 先生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 心血管センター内科 専任講師 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 内科 特任講師
2021/11/20(土)	知っていますか？認知症 認知症を巡るウソ、ホント - 騙されない認知症予防 -	眞鍋 雄太 先生 神奈川歯科大学附属病院・附属横浜クリニック 認知症・高齢者総合内科教授
2021/12/11(土)	コロナの時代を乗りきる 耳鼻咽喉と心のあり方2	中山 明仁 先生 神奈川歯科大学 診療科教授 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 耳鼻いんこう科 科長
2022/1/22(土)	歯並びに関わるアゴの形とお口の機能	不島 建持 先生 神奈川歯科大学 高度先進口腔医学講座 歯科矯正分野 教授 横浜研修センター横浜クリニック副院長 矯正歯科 診療科長

終了
いたしました。

地域医療連携室から年末のご挨拶

本年も新型コロナウイルス感染症による影響で困難に直面する状況が続きました。これからも横浜クリニック職員一同、感染予防対策に取り組みながら地域医療へさらなる貢献とより良い医療が提供出来るように取り組んでいく所存です。文末になりましたが、今年も大変お世話になりました。先を見通しづらい状況ではございますが、皆様のご健康と、益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック地域医療連携室

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6

TEL : 045-313-5047 (地域医療連携室直通)

FAX : 045-548-8069 Mail : chiiki-irenkei@kdu.ac.jp

URL : <http://www.hama.kdu.ac.jp>

